

第1次尼崎市公共施設マネジメント計画(方針1:圧縮と再編の取組)の「今後の具体的な取組(素案)」に対するパブリックコメント募集結果

15人及び1団体から52件の意見をいただきました。
寄せられたご意見の概要とそれに対する市の考え方は以下のとおりです。

No.	寄せられたご意見の概要	件数	市の考え方
公共施設マネジメント全般関係			
1	<p>公共施設マネジメント基本方針などで使われている「身の丈にあった云々」という言葉は差し控えていただきたいです。</p> <p>近年尼崎行政が公共福祉縮小の際に常套句とされていますが、この尼崎がいかにもやせ細った市となってしまったかの語感で、そこに住む我々市民にとってみれば、たいへん嫌な気がします。</p> <p>小さく痩せた市になったのは何も市民の責任ではなく、まさに行政の責任であるはずで、どうぞこれからの説明文書にこの言い回しは使わないでいただきたいです。</p>	1	<p>[意見を参考とする]</p> <p>本市では、高度経済成長期からバブル経済期にかけて右肩上がりの市税収入などを背景に、人口の急増や市民ニーズ等に対応するため、多くの公共施設を整備した結果、平成24年度末時点で1,868千㎡の床面積の公共施設を有しており、それらの公共施設のうち30年以上経過した施設が全体の60%以上を占めるなど、その多くで老朽化が進行しています。</p> <p>しかしながら、現状では、すべての施設を更新していく場合、年間約230億円の投資的経費が必要ですが、実際にはその1/4程度しか確保できない厳しい財政状況にあることから、今あるすべての施設を建替えていくことは事実上不可能な状況にあります。</p> <p>将来の世代に過度な負担を残さないためにも、財政状況や将来の人口などを踏まえる中で、持続可能な財政基盤の確立を目指し、公共施設マネジメントの取組は必ず進めなければならぬ課題だと認識しています。</p> <p>こうした中で、将来の本市の姿にふさわしい施設保有量とする公共施設マネジメントの取組のイメージが湧きやすいようにとの趣旨で「身の丈にあった施設保有量・施設規模」という表現をしていますが、今後もこの取組内容が多くの市民の皆様に分かりやすく伝わるよう努力してまいります。</p> <p>なお、具体的な取組の実施にあたりましては、幅広い世代の市民・利用者の声を聞きくためにも、今後、タウンミーティング形式による個別施設説明会を実施するなど、丁寧に進めてまいります。</p>
2	<p>シンポジウムのサブタイトルに「未来を見据えた身の丈にあった公共施設を目指して」とありましたが、尼崎市はそんな市だったのでしょか。</p> <p>私たちが希望するのは、統廃合ではなく現在の場所に新しく施設を整備してほしいというものです。</p> <p>シンポジウムではパネリストの方が「必要ならばバスに乗っていかばいい」と言われていましたが、高齢者や子連れではなかなかそういう訳にはいきません。どうぞ、今の場所に公共施設を建ててください。</p>	1	<p>将来の世代に過度な負担を残さないためにも、財政状況や将来の人口などを踏まえる中で、持続可能な財政基盤の確立を目指し、公共施設マネジメントの取組は必ず進めなければならぬ課題だと認識しています。</p> <p>こうした中で、将来の本市の姿にふさわしい施設保有量とする公共施設マネジメントの取組のイメージが湧きやすいようにとの趣旨で「身の丈にあった施設保有量・施設規模」という表現をしていますが、今後もこの取組内容が多くの市民の皆様に分かりやすく伝わるよう努力してまいります。</p> <p>なお、具体的な取組の実施にあたりましては、幅広い世代の市民・利用者の声を聞きくためにも、今後、タウンミーティング形式による個別施設説明会を実施するなど、丁寧に進めてまいります。</p>
3	<p>他市では老人センター、地区体育館がないというシンポジウムでの説明でしたが、本市に設備があることは「文化都市尼崎市」にふさわしく、誇りではないでしょうか。</p>	1	
4	<p>私たちの血税は暮らしが豊かになるものに使ってほしいです。</p>	1	
5	<p>市民のための市民会館やそれに類似する市民の集える施設が次々に統廃合されていく様子がただごとではない危機感を感じます。</p> <p>少子・高齢化が急激に進み、国や自治体は、その対応に必死だという認識でしたが、この取組はそのことに完全に逆行しています。</p> <p>地域の人々がコミュニティを大事にしていく必要がある時代に、なぜその場所を取り上げるのでしょうか。</p> <p>財政のためとはいえ、一度手放した土地や場所は次に必要としたときは手に入らないでしょう。</p> <p>公民館など市民のための大切な場所は便利な場所に数多く必要です。統廃合をただちにやめ、現存する場所を存続させること。必要な補修を直ちに行うことを要望します。</p>	1	
6	<p>児童館がなくなり次々と統合されていくものが多いです。支所にしても今はとても不便に感じます。もう少し人数を増やして、歩いていける所で手続きが出来れば良いと思います。高齢化しているのに交通機関を利用して遠くへ行くのはどうかと思います。</p>	1	<p>[意見を参考とする]</p> <p>将来の世代に過度な負担を残さないためにも、財政状況や将来の人口などを踏まえる中で、持続可能な財政基盤の確立を目指し、公共施設マネジメントの取組は必ず進めなければならぬ課題であると考えています。</p> <p>見直しにあたりましては、公共施設の量の縮減だけでなく、新たな交流の創出などまちづくりに活かすべく効果的に進めていくこととしており、各地域に設置することが効用の高い施設やより利便性の高い場所に集約すべきものなど、見直し対象としている施設の性質を十分勘案してまいります。</p> <p>なお、地域振興センターには、保健・福祉に関する申請窓口を設置しているほか、コンビニエンスストアにおいて各種証明書の発行などを行っています。</p>

7	<p>今回の市のやり方に対して憤りを感じます。市民の意見を聞くためと言いながら、説明会の開催は人の集まらないような募集の仕方をしており、「またか」という思いです。説明会では公共施設の統廃合に反対する声も多数ありましたが、その声はどう応えるのでしょうか。高齢者の集える場所は小さい集会所でもいいので増やしてください。統廃合には絶対反対です。</p>	1	<p>[意見を参考とする] 市民・利用者の皆様の声として、説明会の開催の案内等が分かりにくかったといったご意見を多数いただいている状況があることを真摯に受け止め、広くすべての世代の市民・利用者の声を聞くため、今後、実施を予定しているタウンミーティング形式による個別施設説明会などの対応を行う際には周知方法も含め改善を行いながら、取組を進めてまいりたいと考えています。</p> <p>具体的な見直しにあたりましては、本市の厳しい財政状況や少子高齢化の進行を踏まえつつ、将来ニーズや民間施設の代替性や利用実態など総合的な視点で施設の評価を行ったうえで、公共施設の量の縮減だけでなく、新たな交流の創出などまちづくりに活かすべく効果的に進めていくこととしており、各地域に設置することが効用の高い施設やより利便性の高い場所に集約すべきものなど、見直し対象としている施設の性質を十分勘案してまいります。</p> <p>なお、将来の本市の姿にふさわしい施設保有量とする公共施設マネジメントの取組のイメージが湧きやすいようにとの趣旨で「身の丈にあった施設保有量・施設規模」という表現をしていますが、今後もこの取組内容が多くの市民の皆様に分かりやすく伝わるよう努力してまいります。</p>
8	<p>公共施設の統廃合について、市のやり方に疑問を抱いています。説明会の周知はないがしるで、小田公民館の参加者があまりにも少なかったことに驚きました。シンポジウムは不慣れた場所で開催し、会場はそれなりに入っていたようですが、市職員の動員があったように聞きました。</p> <p>結論ありきでいくら市民の意見を聞くとっても反映しているとは思えない対応に嫌気がさしています。</p> <p>公共施設は身近にあることで利用できます。統廃合で少しはきれいになっても遠くなれば利用できなくなるし、料金が上がるのは目に見えています。</p> <p>「身の丈にあった」とはどういうことでしょうか。財政が厳しいから市民が我慢するのは当然でしょうか。これまでも随分不便になりましたし、サービス低下も我慢しています。</p> <p>これまで、教育・福祉施設の統廃合で土地を売り払い、これ以上市民の財産である公共施設を潰さないでいただきたいです。</p> <p>これだけ公共施設を潰しておきながら「尼崎城？」と思います。公民館や福祉会館をなくすにあたり、社会教育課などはどう思っているのでしょうか。</p>	1	<p>[意見を参考とする] 本市では、公共施設のうち30年以上経過した施設が全体の60%以上を占めるなど、その多くで老朽化が進行している中、現状では、年間約230億円の投資的経費が必要ですが、実際にはその1/4程度しか確保できない厳しい財政状況から、今あるすべての施設を建替えていくことは事実上不可能な状況にあります。</p> <p>こうした状況を踏まえ、将来の世代に過度な負担を残さないためにも、財政状況や将来の人口などを踏まえる中で、持続可能な財政基盤の確立を目指し、公共施設マネジメントの取組は必ず進めなければならない課題であると考えています。</p> <p>見直しにあたりましては、公共施設の量の縮減だけでなく、新たな交流の創出などまちづくりに活かすべく効果的に進めていくこととしており、各地域に設置することが効用の高い施設やより利便性の高い場所に集約すべきものなど、見直し対象としている施設の性質を十分勘案してまいります。</p> <p>なお、本市におきましても市民の健康寿命の延伸に向け、生活習慣病やその重症化を予防するため、ヘルスアップ健診事業等を展開し、医療費や扶助費の適正化を目指しているほか、地域で取り組むいきいき百歳体操の支援などを行っています。</p>
9	<p>市の説明会やシンポジウムにも参加しましたが、納得いく説明はありませんでした。施設の統廃合を目的にしているファシリティマネジメント推進担当が中心に説明しており、質問への答えもその結論に落ち着くように用意されていると感じました。</p> <p>私は月3～4回、近くの福祉会館を利用していますが、予定表を見ても毎日どこかのグループが活動しています。</p> <p>また、子どもを連れて参加する青少年センターも簡単に行けない場所に整備されそうなので、説明会で質問しても「そのグループで考えてください。」とあまりにも冷たい返事でした。</p> <p>公共施設を利用している市民は、そこで楽しんだり、学んだり、体力をつけたり、友人を作ったりしており、気軽に行ける公共施設が近くにあることがその目的はかきません。そのような楽しみが無くなれば、家に閉じこもる高齢者も増え、認知症や病気の市民が増え、市の負担する医療費も増えると思います。他市では「百歳体操」など無料でできる場所をあちこちに作って市民の健康づくりに貢献しながら、医療費を節約する工夫をしているとよく聞きます。</p> <p>先に統廃合ありきの尼崎市が提案している「公共施設マネジメント」には反対です。ファシリティマネジメント推進担当が一方的に計画・説明するのではなく、まず福祉や社会教育の立場で公共施設についての市民意見を聞いてから計画を立てるべきだと思います。</p>	1	<p>[意見を参考とする] 本市では、公共施設のうち30年以上経過した施設が全体の60%以上を占めるなど、その多くで老朽化が進行している中、現状では、年間約230億円の投資的経費が必要ですが、実際にはその1/4程度しか確保できない厳しい財政状況から、今あるすべての施設を建替えていくことは事実上不可能な状況にあります。</p> <p>こうした状況を踏まえ、将来の世代に過度な負担を残さないためにも、財政状況や将来の人口などを踏まえる中で、持続可能な財政基盤の確立を目指し、公共施設マネジメントの取組は必ず進めなければならない課題であると考えています。</p> <p>見直しにあたりましては、公共施設の量の縮減だけでなく、新たな交流の創出などまちづくりに活かすべく効果的に進めていくこととしており、各地域に設置することが効用の高い施設やより利便性の高い場所に集約すべきものなど、見直し対象としている施設の性質を十分勘案してまいります。</p> <p>なお、本市におきましても市民の健康寿命の延伸に向け、生活習慣病やその重症化を予防するため、ヘルスアップ健診事業等を展開し、医療費や扶助費の適正化を目指しているほか、地域で取り組むいきいき百歳体操の支援などを行っています。</p>

10	<p>30年～50年先の尼崎市のカチを考 て、施設の配置を検討していただ きたいです。</p> <p>尼崎市は尼崎城を中心とした観 光地開発を推進しており、阪神 尼崎駅付近が更に賑わいある 地域になってくれることを望ん でいます。</p> <p>しかし人口減少の問題を考え れば、街区に均等に公共施設を ちりばめるのではなく、中心街 に集約するなどの考えをもって 圧縮と再編を実施いただきたく いです。</p> <p>尼崎市は大阪のベッドタウン という性格もあり、阪神・JR・ 阪急それぞれの沿線ごとに分 断されているくらいがあります。 これからもこの東西3本の横 串を尼崎市の骨格として考え て、尼崎をデザインするののか といったランドデザインをまず 考え公共施設マネジメントを 検討いただきたいです。</p> <p>時代によって新しい街区が登 場するのは当然で、適度に街 区が新陳代謝することが、より 良い街づくりの原動力となり ます。これら新しく再編され る公共施設が新しい尼崎市の 布石となることを希望しま す。</p>	1	<p>[意見を参考とする]</p> <p>本市におきましては、これか らのハード面におけるまちづ くりを進めるにあたっての指 針として「都市計画マスター プラン」を策定しており、そ の中で、鉄道駅周辺を拠点と 位置づけ、阪神尼崎駅及び JR尼崎駅周辺を広域拠点、 阪急塚口駅や阪急園田駅周 辺などを地域拠点と定め、そ れぞれのまちの魅力向上につ ながる方向性を示しております。</p> <p>また、地域別まちづくりと して、阪急神戸線、JR神戸 線、阪神本線の3つの鉄道を 中心に特色のある市街地が形 成されてきたことから、その 形成過程や土地利用の特徴 などを考慮し、鉄道を中心と する3つの地域と工業専用 地である臨海地域に区分し、 それぞれの方針を定めてまち づくりに取り組んでいると ころです。</p> <p>当該プランの中で、公共 施設につきましては、人口推 移などを見据えた再配置と機 能向上を図り、市民活動や 災害時の拠点として活用し ていくことを示しているところ であり、公共施設マネジメン トの取組につきましては、当 該プランやその他本市が定め る各種計画などと整合した 取組として進めてまいりたく と考えています。</p>
11	<p>高齢者向けの公共施設が多 いように感じます。高齢者は 時間があ、闘争などの声を上 げる力をもっているなどの時 代背景もあり、説明会などへ の参加も多く、小さな声をか にも大きな声のような印象を 与えます。</p> <p>しかし、高齢者への敬意、 尊重はしつつも、高齢者は 住み慣れた地域を離れにく く転出しにくいという特徴 や、要介護となれば高齢者 施設に入居することが多く、 居住地を選択できないとい う点を考慮し、若者世代の 転入促進、定住促進を目標 とするのであれば、若者向 けの公共施設を優先して計 画していく方がよいと考え ます。</p>	1	<p>[意見を参考とする]</p> <p>このたびの「第1次尼崎市 公共施設マネジメント計画 (方針1:圧縮と再編の取組) の「今後の具体的な取組 (素案)」に記載している 取組につきましては、公共 施設の量の縮減だけでなく、 新たな交流の創出などまち づくりに活かすべく効果 的に進めていくこととして おります。</p> <p>また、本市の目指す「ファミ リー世帯の定住・転入促進」 や「シチズンシップの向上 とシビックプライドの醸成」 に向けた取組を重視し、ま ちづくりに取り組んでいる ところであり、本計画のほ か、各種主要事業の施策 の中で、ハード面におい ては、青少年の居場所とし てのユース交流センター や子どもの育ち支援セン ターの整備、歴史文化 観光を構成する城内地区 の整備、中学校給食の実 施に向けた給食センター の整備などにも重点を置 き、取組を進めていると ころです。</p>
北図書館関係			
12	<p>北図書館については、児童 書(児童文学)に特化した ものを現在北図書館がある 地域に建てて欲しいです。</p> <p>例えば、大井戸公園内(バラ 園の南側など)四角い建物 じゃなくて、楽しいデザ イン。大人向けとしては、 配本所レベルでよいです。 司書による「テーマ展示」 や蔵書検索端末を設 置いただき、上記の図書 館にてインターネット 予約による貸し出しをして いただくと嬉しいで す。</p> <p>ハード面での縮小は仕 方が無いにしても、ソフト 面の充実を図っていただ きたい。大阪市等で導入 されている電子図書館 やナクソス・ミュージック ライブラリーのような、 サービスを追加導入し てもらえないでしょうか。</p>	1	<p>[意見を参考とする]</p> <p>北図書館につきましては、 昭和54年に建設された老 朽化している施設ですが、 現在地では敷地面積が十 分に確保できず、建替 えに際して仮移転などが 必要になることなどを踏 まえ、廃止するのではな く、周辺の市有地での 整備について、今後具 体的な検討を進めてい きたいと考えています。</p> <p>整備にあたりましては、 現在の蔵書数の維持を 前提とし、図書館とし ての必要な機能の維 持のほか、にぎわいを 創出できるようにする ため、北図書館に近 く、耐震性能が若干不 足している女性・勤 労婦人センター「トレ ビエ」も含めた他の 公共施設や民間施設 との複合化も視野に 検討してまいります。</p> <p>なお、借りたい図書 が貸出中あるいは各 図書館や生涯学習 プラザ(中央北・中央 南・小田北・大庄南 ・立花北・武庫東・ 園田西・園田東)の 図書施設で所蔵して いる場合、ホーム ページなどから予約 でき、図書の受け取 りは、上記の生涯 学習プラザでも可 能とするなど、各 種サービスを提供 しているところ です。</p> <p>取組を進めるにあ たりましては、先 進市をはじめ、ご 指摘いただきました 内容も参考にす る中で検討して まいります。</p>
13	<p>阪急武庫之荘近くの図書 館を廃止すること ですが、それは間 違いです。阪急武庫 之荘周辺では、市 で再開発に巨額 のお金をかけ なくても、高級 マンションが 次々に建ち、 人口が増加 している尼 崎市内で唯 一無二の 地域で、住 民税も増 加している はずであり、 このことを よく理解す べきです。</p> <p>図書館はあ のままに しておか なければ、 文教地区 とならな いので、 高級マン ションも 放ってお いても建 つような ことがな くなり ます。</p> <p>市の方向 性は完全 に間違っ ており、 この辺 りは他 地域と 別に考 えなけ ればな りませ ん。</p>	1	<p>[意見を参考とする]</p> <p>北図書館につきましては、 昭和54年に建設された老 朽化している施設ですが、 現在地では敷地面積が十 分に確保できず、建替 えに際して仮移転などが 必要になることなどを踏 まえ、廃止するのではな く、周辺の市有地での 整備について、今後具 体的な検討を進めてい きたいと考えています。</p> <p>整備にあたりましては、 現在の蔵書数の維持を 前提とし、図書館とし ての必要な機能の維 持のほか、にぎわいを 創出できるようにする ため、北図書館に近 く、耐震性能が若干不 足している女性・勤 労婦人センター「トレ ビエ」も含めた他の 公共施設や民間施設 との複合化も視野に 検討してまいります。</p> <p>なお、借りたい図書 が貸出中あるいは各 図書館や生涯学習 プラザ(中央北・中央 南・小田北・大庄南 ・立花北・武庫東・ 園田西・園田東)の 図書施設で所蔵して いる場合、ホーム ページなどから予約 でき、図書の受け取 りは、上記の生涯 学習プラザでも可 能とするなど、各 種サービスを提供 しているところ です。</p> <p>取組を進めるにあ たりましては、先 進市をはじめ、ご 指摘いただきました 内容も参考にす る中で検討して まいります。</p>

14	<p>北図書館はこどものための場所でもあり、子どもに本を読ませてあげたりする環境がなくなるのはとても残念です。大人も子供も益々、活字離れになってしまいそうです。</p> <p>北図書館は利用者がたくさんいる中、北図書館が無くなると武庫地区から自転車で往ける図書館がなくなるので困りますし、武庫公民館(武庫東生涯学習プラザ)の図書コーナーでは、本の種類が少ないです。</p> <p>また、トレピエに移転した場合、本が収まりのりでしょうか。</p>	9	<p>[意見を参考とする]</p> <p>北図書館につきましては、廃止するのではなく、周辺の市有地での整備について、今後具体的な検討を進めていきたいと考えています。</p> <p>整備にあたりましては、現在の蔵書数の維持を前提とし、現在の図書館としての必要な機能の維持のほか、にぎわいを創出できるようにするため、北図書館に近く、耐震性能が若干不足している女性・勤労婦人センター「トレピエ」も含めた他の公共施設や民間施設との複合化も視野に検討してまいります。</p>
15	<p>北図書館については廃止し、マンションの増加により、子育て世代が増加している阪急塚口駅周辺に子どもの教育、文化拠点として、民間と協力した図書館を作って欲しいです。</p> <p>運営は指定管理とし、カフェの併設やレンタルサービス会社と協力し、漫画、DVDなど娯楽はレンタルサービスとして提供し、書籍は公共サービスとして無料貸し出しを行います。</p> <p>こうすることにより、北部保健福祉センターもあることから、様々な機能を持つ複合拠点ができ、図書館への利用者誘導が期待できます。さらに、電子書籍化、映像配信サービスが進む中で、実店舗としてどこまで将来性があるのか分かりませんが、作品をテーマとした交流の場のほか、文化交流による消費も期待でき、大阪からのアクセスもよく、集客できると考えます。</p> <p>例えば、塚口サンサン劇場でアニメ上映会のあとの交流会や漫画がテーマの交流会を新施設で行えば、若者の交流拠点ともなり得ます。</p> <p>また、阪急伊丹線が接続していることから、伊丹市と共同出資として1/5くらいを負担してもらい、阪急のアクセス利便性を活用して市外在住者の利用の柔軟な受け入れを行います。</p>	1	<p>[意見を参考とする]</p> <p>北図書館につきましては、昭和54年に建設された老朽化している施設であるため、周辺の市有地での整備について、今後具体的な検討を進めていきたいと考えています。</p> <p>整備にあたりましては、現在の蔵書数の維持を前提とし、現在の図書館としての必要な機能の維持のほか、にぎわいを創出できるようにするため、北図書館に近く、耐震性能が若干不足している女性・勤労婦人センター「トレピエ」も含めた他の公共施設や民間施設との複合化も視野に検討していくこととしており、ソフト面につきましては、先進市をはじめ、ご指摘いただきました内容も参考にすることで検討してまいります。</p> <p>なお、阪急塚口駅前での図書館の整備については、現在の場所から相当離れており、また、図書館を整備できるほどの敷地を塚口駅周辺には保有しておらず、借床による場所の確保については、コスト的な面からも実施は困難であると考えています。</p>
<p>体育館関係</p>			
16	<p>体育館は子供たちが利用し、交流の場となっている中、武庫体育館がなくなれば、子どもたちの運動の機会が減り、運動能力も低下する事になります。</p> <p>また、市民全体の運動の場となっており、健康増進のためにも気軽に通える武庫体育館は必要です。</p>	7	<p>[意見を参考とする]</p> <p>武庫体育館につきましては昭和51年に建設され、大庄体育館については昭和55年に建設された、いずれも老朽化している施設となっています。</p> <p>また、老人福祉センターの福喜園、千代木園についても、老朽化が進行しているという課題があります。</p> <p>そのような施設面での課題や、現在、体育館及び老人福祉センターのそれぞれで高齢者向けの体操や卓球などが行われている実態を踏まえる中で、武庫地区につきましては西武庫公園に、大庄地区につきましては旧大庄西中学校敷地に多世代が利用でき、生きがい・健康づくり支援、介護予防機能を備えた複合機能を有する体育館を整備してまいりたいと考えています。</p> <p>なお、施設の整備にあたりましては、建設当時と異なり、各家庭の多くに風呂が普及されている社会情勢を踏まえ、老人福祉センターの入浴機能は廃止させていただきたいと考えていますが、その他の現行の事業は継続できることを前提に、体育館と老人福祉センターの事業を組み合わせるなど、新たな事業展開を図ってまいりたいと考えています。</p>

生涯学習プラザ(旧公民館)等関係			
17	<p>平成から令和へ美しい世の中が来ると信じている中、公共施設を30%も廃止するとの方針に怒りに堪えません。</p> <p>高齢社会になった昨今、他市においては、「いきいき体操」の様に公民館で老人が元気で楽しく近況を語りながら、活動していると孤独老人がなくなり、医療に関しても市の財政が豊かになります。</p> <p>1つ1つを見ているのではなく、市全体を考えると公民館をなくすことは尼崎を文化都市から遠ざけていくことになると思われます。</p> <p>足腰が弱く遠くには行けず、家で引きこもりの様な毎日の中、近くにある公民館は楽しみ場でもあります。公民館を絶対になくさないでください。</p>	1	<p>[意見を参考とする]</p> <p>公民館及び地区会館については、自治のまちづくりに向けた地域振興体制の再構築を進めるうえで、市民が生涯にわたって、教養の向上等を図ることができるとともに、相互に協力して学びを活かした活動ができるよう平成31年4月から生涯学習プラザに位置付しました。</p> <p>生涯学習プラザにつきましては、6地区にそれぞれ2か所として設置しているところであり、現在、施設数を減らす考えはありません。</p> <p>その中で、立花北生涯学習プラザ(旧立花公民館)につきましては、昭和47年に建設され、老朽化が進行するとともにエレベーターがないなど課題のある施設となっています。</p> <p>しかしながら、現在の立花北生涯学習プラザ(旧立花公民館)のある塚口町3丁目は、第1種低層住居専用地域に指定されており、仮に現地で建替える場合、高さ制限があり、現行より相当小規模な施設にならざるを得ず、建替えた施設では現行の活動が継続できないものが発生することが想定されます。</p> <p>そのため、現在の施設利用状況などを十分に勘案し、現在の活動が継続できることを前提として、近隣の他の公共施設との複合施設の整備について、地域と協議を進めてまいります。</p>
18	<p>市は色々理由を挙げながら30%の公共施設を廃止するとの方針を発表していますが、どのような尼崎を展望されているのでしょうか。</p> <p>立花公民館は廃止ではなく、「機能移転」するだけとして、ピッコロシアターやいかりスーパ―にある会場を使えとか、地域総合センターとの複合化を計画しています。拡張工事を行っても、2つの館の機能を果たせるとは思えません。仮に教室を確保したとしても地域のまちづくりはどうなるのですか。塚口地域の歴史・文化もです。</p> <p>市の手法に立花公民館はなくさないとして、「機能移転」だと説明し続けていますが、市民の声にはまったく応えようとしていないのは欺瞞です。老朽化した公民館はどうなるのか、不信感が増すばかりであり、本計画は見直してほしいです。</p>	1	
19	<p>立花公民館はぜひ残してほしいです。地域総合センター塚口へ移転と聞きましたが、広さも設備も違いますので、利用者が今までどおり利用できるとは思えません。建て替えをしてください。</p>	1	
20	<p>このたび、公民館がなくなり、生涯学習プラザになり、とても残念です。公共施設であり、社会教育の場となる公民館がです。</p> <p>指定管理になり窓口は混乱しているようであり、利用者にとっても市の職員がいないことに不安を感じます。</p> <p>特に高齢者には、近くにサークル活動ができる施設があると、そこを利用して活動できるので健康維持にもつながります。</p> <p>計画ありきではなく、市民の声も聞いてください。</p> <p>また、子育て世代が住み続けられるような環境を整えてほしいです。若い人が住み続けられれば税収も増えると思います。</p>	1	<p>[意見を参考とする]</p> <p>公民館及び地区会館については、自治のまちづくりに向けた地域振興体制の再構築を進めるうえで、市民が生涯にわたって、教養の向上等を図ることができるとともに、相互に協力して学びを活かした活動ができるよう生涯学習プラザに平成31年4月に位置付しました。</p> <p>その中で、教育基本法の規定により奨励されるべき社会において行われる教育その他の生涯学習及び自治のまちづくりを支える拠点となる施設として各種事業を展開していくこととしています。</p> <p>また、生涯学習プラザへの移行に伴い、職員が講座等の企画立案・実施に加え、積極的に地域に出向くことなどに注力していくため、施設の管理については、指定管理者制度を採用していますが、今後とも指定管理者との連携を十分にいき、ご利用の皆様にご不便をおかけしないように努めてまいります。</p>

21	<p>次々と地域の公民館や地区会館をなくす計画には怒りに堪えません。</p> <p>私たちは、東富松会館で長年若い子育てママの集える親子リズム体操や年配の足の弱い方たちが近くで集まり、ヨガや脳トレ、習字、絵手紙など様々な活動をしています。</p> <p>近くに会館があるからできているのですが、遠い場所には行きません。</p> <p>今、私たちは皆で楽しく元気に活動しているのに、突然なくなるなんて信じられません。</p> <p>貧しい私たち庶民の楽しみを無くさず、会館を今までのように使用できるようにしてください。</p>	1	<p>[意見を参考とする]</p> <p>公民館及び地区会館については、自治のまちづくりに向けた地域振興体制の再構築を進めるうえで、市民が生涯にわたって、教養の向上等を図ることができるとともに、相互に協力して学びを活かした活動ができるよう生涯学習プラザに平成31年4月に位置付ました。</p> <p>生涯学習プラザにつきましては、6地区にそれぞれ2か所としているところであり、現在、施設数を減らす考えはありません。</p> <p>また、市所有の福祉会館につきましても廃止を目指すものではなく、利用実態など個別の状況を十分に把握し、施設の改修による長寿命化のための支援策なども含めて検討を進める中で、地域移管等について、地域と協議を行ってまいりたいと考えています。</p>
22	<p>武庫公民館は遠いので北図書館の近くに設置を希望します。</p>	1	<p>[その他]</p> <p>北図書館につきましては、昭和54年に建設された老朽化している施設であることなどから、他の公共施設や民間施設との複合化も含めた現施設の周辺の市有地での整備について、今後具体的な検討を進めていきたいと考えていますが、武庫東生涯学習プラザ(旧武庫公民館)につきましては、平成5年に建設された新耐震基準の比較的新しい建物であることから当面は現状を維持することとしています。</p>
青少年センター関係			
23	<p>青少年センターは若王寺に移転し、立派なものになるだろう期待はありますが、発達相談を利用する親子やタクシー、バスなどを自由利用できる成人、高齢者と異なり、青少年にとって校区を離れた施設へのアクセスの壁ははるかに高いです。</p> <p>青少年の居場所は一箇所では担えるものではなく、地域振興センターの小学校区に一旦担当事業という配置のように、青少年の生活圏に設けるべきものであると思います。</p> <p>不登校出現率が全国値よりはるかに高いため、学校以外に青少年の居場所を確保することが重要だと思います。地域総合センター神崎のスマイルひろばのような機能を持たせたものを、若王寺の青少年センターだけでなく、各生涯学習プラザに設け、生涯学習プラザは、全ての年齢の人に開かれた複合施設としてほしいです。</p> <p>青少年は近い将来の納税者であるにも関わらず、支援が手薄だと感じます。青少年は、親の保護からも離れていく年代であり、乳幼児、学童の年代に比べて、大人を信用しなくなったり、選挙権を有しなかったり、保護者が代わりに声を上げることも少なく、政治に声が届きにくいです。青少年への支援強化は、進路選択の面で良い影響を与え、個人所得税などの歳入増につながると思います。</p>	1	<p>[その他]</p> <p>青少年センターは、昭和38年に建設され、老朽化が進行していることなどから、旧聖トマス大学をひと咲きプラザとして整備し、学びと育ちを支援する拠点及び青少年施策の拠点として位置付け、令和元年10月に移転することとしています。</p> <p>現在の青少年センターから離れた場所への移転となることから、アクセス面での負担をおかけする場合がありますが、ひと咲きプラザは元々、大学施設であった利点を活かし、青少年が集い、活動しやすい「あまぼーと(旧学生会館)」や、学習に適した「アマバラ(旧図書館棟)」が整備でき、併設する「いくしあ(子どもの育ち支援センター)」とも連携しながら様々な青少年への支援を実施してまいります。</p> <p>また、青少年施策を拠点施設だけで実施するのではなく、地域の公共施設等をサテライトとして活用する中で事業を実施するなど全市展開を図っていくことにより、移転に伴いご不便になる方への対応を図ってまいります。</p> <p>なお、青少年の居場所としましては、移転後のひと咲きプラザのほか、地域には地域総合センターなどの公共施設や民間施設にもごさいます。また、現青少年センターの移転後は、当該敷地に立花南生涯学習プラザを整備することとしていますので、各種活動にご活用いただきたいと考えています。</p>
24	<p>私は毎月1回青少年センターで開催されているサークルに参加していますが、この場所がなくなり若王寺にある新しい施設に移転されると南武庫之荘からは遠くて行きません。大島から来られている方もいます。青少年センターのような子どものための施設は市の中心にあってこそ意味があります。</p> <p>ここが無くなったとしたらどうしようかと不安でいっぱいです。</p> <p>老朽化で建替えるのであれば、今の場所で青少年が利用できる施設にしてください。</p>	1	
25	<p>青少年センターを若王寺に移すなら、分室のようなものを今の場所に残してほしいです。</p>	1	

その他の施設関係等		
26	立花東幼稚園を住民に貸室として開放してください。南塚口町5、6、7丁目付近には福祉会館もないので、上坂部集会所のように利用できたらいいと思います。	1 [その他] 公共施設マネジメントの取組の中で、廃止された施設については解体のうえ、敷地は施設整備のための財源とするため、売却すること又は他の施設等の整備場所として活用することを基本としており、ご要望にはお応えすることは困難であると考えています。 なお、ご指摘の地域の近くには、地域総合センター上ノ島や塚口南地域学習館のほか、外郭団体の施設ではございますが、ハーティ21などもございますので、こうした施設もご活用いただきたいと考えています。
27	他市に比べ市営住宅が多いので、公共施設建設財源不足、統廃合という施策になったのではないのでしょうか。	1 [意見を参考とする] 市営住宅につきましては、平成28年12月に「尼崎市営住宅建替等基本計画」を策定し、集約建替えなどの取組を順次進めているところです。 当該計画は20年間の計画期間となっており、計画期間終了時には管理戸数を15%削減するとともに、計画期間終了後においても、公共施設マネジメント基本方針に沿って集約建替えや廃止等に取組み、30%以上の削減を目指すこととしているところです。 このたびの見直し対象施設につきましては、安全性や民間施設の代替性など総合的な視点により抽出したものです。
28	地域総合センターについては、子どもから高齢者までが利用できる、地域に開かれた居場所、また人権啓発の場とされていますが、身近に感じられず、人権啓発の場が単独で存在しても、啓発力は弱く、特別な場所というイメージがあり、近寄りたいたいと感じています。 人権啓発は道徳を学び人格形成のための働きかけが最も有効と考えられる子ども時代に行われるべきであり、中学生の居場所づくりと、人権啓発は公民館などと複合化され、より身近に感じられるような環境づくり、施設づくりをしてほしいです。 例えば、LGBTの点からいえば、当事者は中学生のときに自覚し課題に直面することが多く、オープンに語れる内容ではないため孤立しやすく、無理解によりいじめが生じます。 しかし、いつも利用する施設に、教材がある、理解してくれる大人がいる、参加でき、学べる講座が開かれているということは、その当事者たちの救いとなります。	1 [意見を参考とする] 地域総合センターについては、「総合センターの今後のあり方について」(平成25年7月)に基づき、6総合センターの体制を維持する中で、全市的、総合的な市民の人権啓発意識の普及高揚を図るための開かれたコミュニティ施設として発展・展開を図ることとしており、青少年会館、老人センター分館の機能を統合して1館体制に集約化していくために順次取り組みを行っているところです。 実施している事業といたしましては、市民相互の交流を促進するための事業、人権啓発に関する事業、地域住民の生活及び人権に関する相談事業、貸館事業がございしますが、引き続き多くの市民の方にご利用いただけるよう周知に努め、生涯学習プラザ等との連携も含め、施設の設置趣旨を踏まえる中で、多様な人権啓発をはじめとする事業を展開してまいりたいと考えています。
29	この度の計画は、あまりにも唐突であり、市民をないがしろにしていると思います。 身近に細々と利用しやすい施設がたくさんあるのが、尼崎の良さです。それをバツサリ切り捨てる計画は許せません。尼崎市所有の福祉会館については、稲村市長は「老朽化が進行しているものから、比較的新しいものまであり、利用される頻度や使用料収入と維持管理費などに係る収支も様々な状況にあります。こうしたことから、今後、改めて各福祉会館の利用実態を把握し、施設の改修による長寿命化のための支援策なども含めて、個別に地域と十分な協議を行う」と答弁されました。 このことについては、市民と十分に話し合い、さらなる丁寧な対応をしていただきますようお願いいたします。	1 [意見を参考とする] 公共施設マネジメントの取組につきましては、市民・利用者・関係団体等からの意見を踏まえる中で、十分な調整を行いながら進めることとしています。 その中で、福祉会館につきましては、すでに市民説明会等の場において、様々なご意見をいただいているところであり、こうしたご意見に対しての市の考え方を整理するとともに、利用実態など個別の状況を十分に把握し、施設の改修による長寿命化のための支援策なども含めて検討を進める中で、地域移管等について、地域と協議を丁寧に行ってまいりたいと考えています。

30	<p>田能資料館については、耐震補強工事ではなく、必要に応じて一時閉館してでも現地で建て替えるべきです。将来的に施設寿命が訪れた際は、出土品の展示等の機能を他の既存公共施設に移転する可能性があるということですが、田能遺跡で展示しているからこそ価値があると考えます。</p> <p>単に遺跡見学で終わらず、学びの糸口として、例えば下記のようなアクティブラーニングを行う場所として、田能遺跡を利用してはどうでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化：気候変動による海水面の変化 ・ゴミ問題：遺跡から出土したもの（分解されず残ったもの 処理できないゴミとは） ・先進国と発展途上国：弥生時代、世界はどうだったのか（南北問題を考えるキッカケ） ・災害サバイバル：弥生人に学ぶ災害時サバイバル術 など <p>交通の便については、阪急園田駅やJR 猪名寺駅にレンタルサイクルを設置するなど、あまこりんりんロードの北部版を検討し、ひとつの公共施設だけでは魅力に乏しいので、伊丹市など市域を越えた楽しいレクリエーションを創出していただき、尼崎の魅力を発信していただきたいと考えます。また、生涯学習の1テーマとして地方公共団体における文化財保存を市民と考えてみてはどうでしょうか？</p> <p>100年先に出土品が何処の倉庫で保管されているのか分からないという状態だけは避けていただきたいです。</p>	1	<p>[意見を参考とする]</p> <p>田能資料館につきましては、昭和45年に建設された老朽化が進行する施設でございますが、史跡上に建設された施設であり、文化財保護法等の関係法令により、現在地での建て替えが困難であることから、耐震等の改修を行い、現施設を可能な限り長く使用していくこととしています。</p> <p>しかしながら、一定の対策を講じても、将来的には現施設が使用できなくなることから、その際は、出土品の展示等の田能資料館機能を他の公共施設等に移転することも含めて検討してまいりたいと考えています。</p> <p>また、田能資料館においては、各種企画展や体験学習会の開催のほか、田能遺跡サポータークラブ（ボランティア）とともに、各種事業の実施などを行っているところですが、ご提案いただきました様々なソフト施策につきましても、今後の田能資料館事業の展開の中で参考にさせていただきたいと考えています。</p>
31	<p>尼崎市の人口は42万人から34万人に減少するとのことですが、阪急武庫之荘周辺では逆に人口が増加しています。子育て世帯と生産年齢人口も増加の傾向です。例えば、災害時の避難先などでも公共施設が人口に見合っていないなど不都合が生じます。</p>	1	<p>[意見を参考とする]</p> <p>人口動態については、地区ごとに差はあるものの、ファミリー世帯の定住・転入促進に取り組むなどにより、市全体としましては、平成28年以來3年連続で転入超過が続くなど、その傾向に変化が見られ、平成30年には推計人口においても9年ぶりに増加に転じています。</p>
32	<p>阪急武庫之荘周辺、武庫地区で図書館、老人福祉センター、体育館を次々に廃止するそうですが、基本的にはこの地域は東京の田園調布をモデルにして、阪急が造成した地域であり、一昔前から阪神間モダニズムの高級住宅地でした。そのため、イメージが良好で現在は、高級マンションを民間が次々建て、人口増、住民税増の地域となっています。</p> <p>尼崎市と似ていると言われている川崎市の北部の麻生地区は、横浜北部の青葉地区と並ぶ関東の高級住宅地となっています。</p> <p>尼崎市では武庫之荘地区からの税収は増加しているため、この地域から公共施設を廃止していくことは、税収減に直結していくことになり得ます。それは、民間の事業者が放っておいても高級マンションを建てていっている地域でなくなるからです。今後、市の基本方針を変えなくてははいけません。</p>	1	<p>しかしながら、昭和46年の55万4千人の人口のピークと比較すると10万人近くの人口が減少しているにも関わらず、公共施設は平成22年の1,890千㎡からほとんど減っており、今後も厳しい財政状況は続くことが予想される中、公共施設の整備等に充てる投資的経費を圧縮していかざるを得ず、将来の世代に過度な負担を残さないためにも、公共施設マネジメントに取り組む必要があると考えています。</p> <p>なお、北図書館、老人福祉センター（福喜園）、武庫体育館につきましては、廃止するものではなく、老朽化等に対応するためにも複合化による整備を進めていくほか、武庫地区につきましては、この他にも武庫東保育所の建替えを行い、定員増等を図るなどに取組むこととしています。</p> <p>また、災害時の避難場所としては、小中学校を中心に市内で79か所（うち武庫地区12か所）を指定避難場所に指定するなどとともに、防災機能を備えた地区のコミュニティ創造の拠点として旧支所と旧地区会館（生涯学習プラザ）の複合化による建て替えを進めており、武庫地区につきましては平成29年4月に複合施設の整備を完了させています。</p>
33	<p>武庫地区はここ数年で次々新しい戸建てやマンションが建ち、若い世代が増えています。それなのに子どもたちが集う場所が次々閉鎖されるのはおかしくないでしょうか。武庫体育館の体操教室のニーズが無くなっているのでしょうか。</p>	1	
34	<p>尼崎市は市の北西地区の住民の暮らしを何と考えているのですか。将来を担う子供、若者を育てるために必要な教育、文化、体育等の設備を切り捨ててはなりません。文化都市尼崎市を捨ててしまったのですか。</p>	1	
35	<p>なぜ武庫地区から公共施設がなくなるのですか。公共施設がなくなれば、人口減少がさらに進み、文化レベルが低くなるのではないのですか。詳しい説明をお願いしたいものです。</p>	1	

36	旧県立塚口病院跡地は売却となりましたが、介護施設の誘致や防災公園など、もっと他の利用方法は考えられないのでしょうか。業者に売却すれば何ができるのか不安です。	1	[今回の意見公募の対象としていないもの] 公共施設の敷地としての活用の予定のない市有地については、一般競争入札による売却を行うことを基本としており、落札者が建築基準法に基づく用途地域など関係法令に沿った開発などを進めていくこととなります。
37	人件費が高い今、役所の人数はどうでしょうか。減っているのでしょうか？根本を見直してほしいです。	1	[今回の意見公募の対象としていないもの] これまでの本市の行財政改革の中で、様々な内部管理経費の削減にも取り組んでおり、その中で職員数については、業務のアウトソーシングや業務の執行体制の見直しなどにより公営企業を除く職員定数は平成15年度に4,000人以上であったものを本年度は約3,000人まで削減しています。
38	子育て世代への予告広報もなく、支所での乳幼児健診がなくなったことに市政への失望感でいっぱいです。	1	[今回の意見公募の対象としていないもの] 旧支所については、乳幼児健診のためのフロアや診察室等が非常に狭く、階段も急であることなど、安全・安心な検診業務に課題があったことや、市民の皆様からの相談等に保健・福祉に係る職員が連携し、一体的に対応できる体制を構築するため、それぞれ各地区にあったものを集約のうえ平成30年1月に南・北保健福祉センターの整備を行いました。 実施にあたりましては、各地区における説明会の開催、パブリックコメント、案内パンフレットの挟み込みを含む市報への掲載など、広報に努めましたが、結果的に周知できていない部分があったことは認識しており、今後も各種取組を行う際には、市民の皆様への周知方法も含め改善を行いながら、取組を進めてまいりたいと考えています。